

仙台市立仙台工業高等学校

校訓 友愛 協調 勤勉



1 基本データ

創立：明治29年
 課程・学科：全日制課程・建築科、土木科、機械科、電気科
 生徒数：596名
 所在地：〒983-8543
 仙台市宮城野区東宮城野3番1号
 TEL：022-237-5341
 FAX：022-283-6478

ホームページアドレス：
<http://www.sendai-c.ed.jp/~sendaith/>
 電子メールアドレス：sendai-t@sendai-c.ed.jp
 主な交通機関
 ①JR 仙石線利用の場合 「陸前原ノ町駅」下車 徒歩15分
 ②地下鉄東西線利用の場合 「卸町駅」下車 徒歩15分
 ③仙台市営バス利用の場合 「宮城野小学校・仙台工業高校前」下車 徒歩1分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

時代の進展に即応した教育

最先端の機器類を配備
 応用力ある技術者育成

協働的・体験的・問題解決的な学習を重視し、広い視野に立った教養ある工業人を育成します。また、課外活動や学校行事にも積極的に参加を促し、社会に対して自らの意志で貢献しようとする、協調性豊かなスペシャリストを育成します。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は、明治29年(1896年)、仙台市徒弟実業学校として仙台市上杉通尋常小学校内に創立。創立122周年を迎える、全国でも有数の歴史と伝統を誇る工業高校です。建築・機械・電気・土木の四科を有し、基礎的・基本的事項の習得に留意しつつ、専門的・実践的職業能力の向上を目指した教育課程を編成し、人間性豊かな工業人の育成に努めています。卒業生も約19,000余名と全国各地でそれぞれの分野の第一線で活躍しています。本校は、専門教育の一層の充実を期するため、総力を挙げて学校近代化に取り組み、教育内容の充実はもちろん、施設・設備面においても超高校級のコンピューターシステムをはじめ最先端の機器類を配備しました。また平成21年からデュアルシステムを導入し、変化と進歩の激しい工業技術社会に十分即応できるスペシャリストの育成に万全を期しています。

(2) 設置学科等

(過去3年間の学科コース別・前後期選抜別の出願者数・合格者数)

<前期選抜>

		H30	H29	H28
建築科	出願者数	20	27	25
	合格者数	12	12	12
土木科	出願者数	20	22	14
	合格者数	12	12	12
機械科	出願者数	38	41	34
	合格者数	28	28	28
電気科	出願者数	46	28	33
	合格者数	28	27	28

<後期選抜>

		H30	H29	H28
建築科	出願者数	26	44	36
	合格者数	18	18	18
土木科	出願者数	36	33	37
	合格者数	18	18	18
機械科	出願者数	87	74	88
	合格者数	42	42	42
電気科	出願者数	57	68	80
	合格者数	42	43	42

(3) 教育方針

平和的な国家及び社会の有為な形成者として、広い視野に立った国際性のある人間性豊かな工業人を育成するために、以下の重点目標をおいています。

- ①社会的市民的資質の向上
- ②個性の伸張と自己実現の促進
- ③基礎・基本的知識技術の習得
- ④専門・実践的職業能力の育成

(4) 教育課程の特色

演習・実習など専門教育の充実を図り、また、デュアルシステムやインターンシップを通じて実践的職業能力を育成します。そして、進路実現に向け、一部選択制(6単位)を取り入れています。就職希望者には専門教科の深化を目指し、また、理工系進学者に対しては、理数系の科目を少しでも多く履修できるように科目設定を行います。具体的には3学年で普通教科と専門教科7科目の中から3科目6単位を選択できます。これにより各自の進路に応じた科目選択が可能となっています。

(5) 行事・生徒会活動・部活動

部活動は大変盛んで、運動部15、文化部10によって活動しています。運動部は伝統と輝かしい栄光に支えられ、数多くの東北大会・インターハイ出場等の実績があり、全国レベルの競技力を持っている部があります。文化部においても全国規模の各種大会で表彰を受けており、活躍に目覚ましいものがあります。

昨年度は東北大会にアーチェリー部・ソフトテニス部・ラグビー部・陸上競技部が、全国高校総体にはアーチェリー部・陸上競技部が、またラグビー部が全国選抜大会に出場しました。文化部では、写真部・自動車部・工業研究部・模型部が全国高校総文祭や全国規模のコンテスト、大会等に出場、入賞しています。

生徒会活動も活発で、執行部を中心に学校行事等、積極的に取り組んでいます。

(6) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	H29	H28	H27
大学	28	27	37
大学校	1	2	0
短大	0	2	0
高専	2	0	0
高技専	0	1	3
専各学校	19	25	11
就職(県内)	85	90	93
就職(県外)	58	45	45
その他	1	1	3
卒業生計	194	193	192

主な進路先(平成30年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略。

<大学>

福井大学、東北学院大学(10)、東北工業大学(12)、石巻専修大学(2)、東北芸術工科大学、日本大学、静岡産業大学、

<高等専門学校>

仙台高等専門学校、鶴岡高等専門学校

<大学校、専門学校等>

国立宮古海上技術短期大学校、仙台工科専門学校(3)、専門学校デジタルアーツ(2)、東京IT会計専門学校、東京法律専門学校仙台校(2)、専門学校トヨタ東京自動車大学校、専門学校花壇自動車整備大学校(3)、東日本航空専門学校(2)、仙台保健福祉専門学校、赤門鍼灸灸整専門学校 他

<就職>

宮城県(総合土木)、仙台市(土木)、仙台市(電気)、山元町(土木)、自衛官(3)、宮城県警察官(3)、松島町(行政)、アサヒ建築設計事務所、浅沼組東京本店、奥田建設(2)、三晃金属工業、大豊建設、大京穴吹建設、日本建設、関電工、キヤノン、クボタ筑波工場、JFEスチール仙台製造所(2)、JXTGエネルギー仙台製油所(7)、サッポロビール、ソニーストレンジメディアマニュファクチャリング、東北電力(2)、東北発電工業(3)、トヨタ自動車、トヨタ自動車東日本(2)、日本貨物鉄道東北支社(JR貨物)、日東インダ、東日本旅客鉄道(3)、プライムアースEVエナジー(3)、ホンダテクノフォート、八十島プロシード(2)、ヤマザキマザック、NTT東日本東北、江ノ島電鉄、鹿島クレス東日本支社(4)、金沢村田製作所仙台工場、関電パワーテック、通研電気工業、東光送電工事、東芝インフラシステムズ(2)、日立ビルシステム東京総支社、ユアテック(2)、理想科学工業、東日本高速道路、橋本店(2)、仙建工業(2)、東亜道路工業、京王電鉄、深松組(2)、松居組 他

3 入試情報

(1) 募集定員

建築科 男女30名
 土木科 男女30名
 機械科 男女70名
 電気科 男女70名

(2) 前期選抜について

イ 学科別の募集割合等

建築科 定員の40%以内(12名以内)
 土木科 定員の40%以内(12名以内)
 機械科 定員の40%以内(28名以内)
 電気科 定員の40%以内(28名以内)

ロ 出願できる条件

＜全学科＞

志望学科に関する学習に強い興味・関心があり、本校入学後も専門知識や技術・技能を習得し、専門分野での就職や大学の工業関連学科への進学を目指していることを自己アピールでき、次の1か2のいずれかの条件を満たしている者

- 1 中学校1～3年生の全教科の評定平均値が4.0以上の者【調査書】
 - 2 中学校1～3年生の全教科の評定平均値が3.0以上【調査書】で、次の(1)～(4)のいずれかの条件を1つ以上満たしている者
 - (1) 運動部の大会(中総体・新人大会)において、団体又は個人で県大会以上の大会にエントリーした者【調査書】
 - (2) 文化部の大会やコンクールにおいて、団体又は個人で県大会以上の大会で入賞した者【調査書】
 - (3) 上記の(1)、(2)以外の大会やコンクールにおいて、予選を経て東北大会以上の大会やコンクールにエントリー又は入賞した者【添付書類又は調査書】
 - (4) 優秀選手又は選抜選手に選ばれた者【調査書】
- ◆ 1及び2の学習成績、2の(1)～(4)は「資格確認の対象とする条件」である。

ハ 学力検査 各学科とも 国語、数学、英語 各100点

ニ 学校独自検査

各学科とも
 集団面接(配点75点) 30分程度
 1グループ4～5名の集団面接

(3) 後期選抜について

イ 学科別募集人数

建築科 18名(予定)
 土木科 18名(予定)
 機械科 42名(予定)
 電気科 42名(予定)

ロ 面接・実技の有無

各学科とも なし

ハ 傾斜配点の有無

各学科とも なし

ニ 調査書点と学力検査点の比重

各学科とも 4:6

ホ 学科の第二志望について

該当あり
 全学科…出願学科以外のいずれか1つの学科を第2志望とすることができる。

(4) 平成30年度転編入学試験について

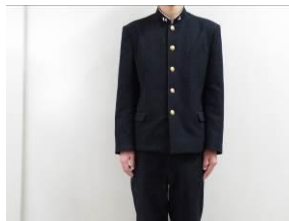
(7月以降分)

日程	対象学年	試験科目等
平成30年7月 ～12月・随時	全学年	国語・数学・英語・専門科目・面接
平成31年1月 ～3月・随時	新2・3年	国語・数学・英語・専門科目・面接

4 写真で見る学校生活



学校正面



男子制服



女子制服



実習風景



球技大会



文化祭

我が校のPRポイント

本校は、東北・北海道で一番長い歴史を持つ工業高校で、卒業生は19,000名を超え、全国各地で活躍しています。昭和63年に超高校級の実習棟が完成し、更に平成13年には校舎並びにアリーナ、屋上プール、柔剣道場、合宿所、同窓生が集う工耀会館が落成しました。まさに「古い伝統と最新の施設・設備を持つ工業高校」です。デュアルシステムやインターンシップなどの就業体験学習も教育課程の中に組み込まれていて、毎年就職率100%を達成し、多くの卒業生が県内外の一流企業に就職しています。もちろん、大学進学や国立高専編入にも対応したカリキュラムを編成しており、多くの大学の指定校推薦枠も持っています。部活動も盛んで、全国レベルの活動をしている運動部・文化部がいくつもあります。また、ものづくりコンテストへの取り組みも行われていて、全国大会に出場する人もいます。自分自身の未来を見すえつつ、今を充実することができる専門高校が本校です。あなたの夢を実現するために、是非本校の扉を叩いてみて下さい。